

【学校教育目標】
ふるさとを愛し 心豊かで
自らやりぬく生徒の育成

潮風



No.8
令和2年
11月16日(月)
香美町立
香住第一中学校

一中文化祭

文化祭が6日・9日と2日間(いずれも午後)行われました。今年は学校行事の実施が大変難しい判断を迫られます。感染状況が「レベル1」であることから「実施」と判断できるのですが、制限なしに実施できるわけではないので悩むところです。

例年、香住区中央公民館をお借りして実施してきましたのですが、入館者が定員の50%程度ということや、風が通りにくい状況であること等を勘案して、今年度は本校体育館で実施することとしました。

合唱はマウスガードかマスクを着用し、生徒同士の距離も1m以上空ける。合唱には困難な条件ですが、コンクールとはせず順位も決めない方法で、みんなで心をそろえることを第一に取り組みました。

歌の完成度から言えば改善すべきところがたくさんあったのですが、それより、できたことに喜びを感じた合唱でした。

弁論も教科の展示物も文化祭にふさわしい成果が見られました。吹奏楽部の演奏は、吹奏楽コンクールも中止になっていたので、何とかして機会を設けたいと思ったプログラムでした。前日に香住区中央公民館でジョイントコンサートがありましたが、例年通り、ファイナルステージを全校生徒の前でという願いは叶えられました。美術部の作品展示と併せて、文化祭ができたことで3年生は無事引退することができたのかなと思います。



一中の体育祭と文化祭は、なくてはならない2大行事です。布を織るとき縦糸と横糸という話をしますが、一中で例えるなら体育祭は縦糸で文化祭は横糸でしょう。

体育祭は3～1年の縦割りを中心とした「ブロック」を作って取り組みます。後輩たちは、3年生の動きを肌で感じて引っ張られながら成長し、自己のあるべき「3年生モデル」を作り上げていきます。すなわち、この行事で大きな縦の柱が創り出されるのです。ですから3年生を徹底的に鍛えます。応援合戦や応援デコを夏休み前から練り上げていくのはそのためです。

一方の文化祭は横糸になります。体育祭の感動を、今度は学級・学年で自分たちが中心となって、同級生で協力しながら積極的に取り組みます。合唱・演劇・弁論・展示作品作りや教科の学習の成果物等々。一生懸命に取り組めばどういった感動や成果が待っているかは、体育祭で経験済みですから熱が入ります。特に合唱は「コンクール」になりますから、一段と熱がこもります。時には練習の中で男女やパートで仲たがいをしたり、練習が紛糾したりすることもままあることです。そうして、横のつながりである学級や学年が創られていくのです。

縦糸の体育祭と横糸の文化祭を通じて、全校生徒の「きずな」を強くする。強くしなやかに温かい布が毎年織られていくように、生徒たちを支援をする役が教師だと思っています。そういう意味を持つ文化祭・体育祭を、保護者や地域の皆様にご理解いただきながら、今年度実施できたことを喜びたいと思います。



小中高あいさつ運動

出かけてきました。各小学校に出向いて、児童・園児の登校を小中高の主に児童会・生徒会役員たちが迎えて、あいさつ運動を行うという活動です。開始からもう8年ほど経つでしょうか。例年6月と11月に行っていましたが、今年は6月ができませんでしたので今年度初です。

校区の小学生ということは、多くの児童の小学生がこの一中に進学してきます。小学校・高校と連携して行うこの活動は、中学生にとって大変有意義です。自分の通ってきた道とこれから行く道が目で見られる貴重な経験なので、その中間にいる自分たちに気づくことで、自分のキャリアを考えるよいきっかけとなります。

寒さに負けず、あいさつを通して小中高の連携を深めていきたいと思います。

10日から小中高あいさつ運動に



ちょっといい話



11月に入り寒い日が続くようになりました。ということで、心温まる話を教えていただきましたのでお知らせします。

今年の修学旅行は全行程をバスで移動したのですが、トイレ休憩で立ち寄ったサービスエリア（SA）での出来事です。バスに戻ろうとした一人の生徒が、エリア内に落ちていたゴミを見つけて拾ってゴミ箱に捨て、何事もなかったかのようにバスに乗り込んだということがあったようです。それを見ていたあるバス会社の運転手さんが、自然体でこんなことができる中学生とはいったいどの中学だろうと、乗り込むバスの学校名を確認したら「香住第一中学校」だったのだと。

バスの運転手仲間のつながりで、利用したバス会社までその話が入ってきたらしいのです。

拾う生徒がいたこと、気づく人がいたこと、伝える人がいたこと、このルートのどれが欠けてもここには書かれませんでした。そう考えると、この生徒の良心がこうして表に出てくることは奇跡なのかもしれません。この子の良心は、様々な人の心の中を通して温めながら自分に返ってきているのだと思います。

宮沢賢治の詩の一節がふと浮かびました。「…褒められもせず 苦にもされず そういうものに わたしはなりたい」ゴミを拾った生徒は、自分の良心に従って行動したのでしょう。生活の中で、良いか悪いかの判断はできても、実際に行動に移すことが難しいことはたくさんあります。私も「そういうもの」になりたいです。



オープンスクール

今年度のオープンスクールを実施しました。11日（水）の午前中のみになりましたが、3校時に行われる道徳の授業

参観をお願いしました。道徳も「道徳科」となり、今年度は県の委託を受けて柴山小学校と共同で研修しています。授業研究も全担任が行い、10月28日には公開授業を行いました。兵庫県の道徳教育研究の顧問を務める行本先生を招聘し、中内先生が3-2で授業を公開したのですが、よく頑張っているとお褒めの言葉を頂戴しています。

道徳は問いに対して正解が決まっているわけではありません。友だちの様々な意見を参考にしながら、自分なりの考えをまとめていくところに大きな意義があります。ですから、正解を導くのが苦手な生徒でも、こと道徳に関しては意見発表が十分可能ですし、授業にも積極的に参加することができるといえます。人の心を慮るのは大人になるほど難しいことだと思えます。人の心がわかる大人になってほしいです。



行事予定

※今後変更になる場合があります。ご了承ください。

| 日 | 曜 | 行事等 | 給食 | 日 | 曜 | 行事等 | 給食 |
|----|---|-------------------------|----|----|---|---------------|----|
| 1 | 火 | 期末考査② | × | 17 | 木 | 期末保護者会③ | ○ |
| 2 | 水 | 期末考査③ ノー部活デー 定時退勤日 | ○ | 18 | 金 | ノー部活デー 定時退勤日 | ○ |
| 3 | 木 | | ○ | 19 | 土 | | - |
| 4 | 金 | | ○ | 20 | 日 | | - |
| 5 | 土 | ソフトテニス選抜大会(男子) | - | 21 | 月 | | ○ |
| 6 | 日 | | - | 22 | 火 | | ○ |
| 7 | 月 | 3年租税教室 | ○ | 23 | 水 | ノー部活デー 定時退勤日 | ○ |
| 8 | 火 | | ○ | 24 | 木 | 終業式 | ○ |
| 9 | 水 | 貯金日 3年SC授業 ノー部活デー 定時退勤日 | ○ | 25 | 金 | 冬季休業日(～1/6) | - |
| 10 | 木 | | ○ | 26 | 土 | | - |
| 11 | 金 | | ○ | 27 | 日 | アンサンブルコンテスト | - |
| 12 | 土 | ソフトテニス選抜大会(女子) | - | 28 | 月 | 仕事納め | - |
| 13 | 日 | | - | 29 | 火 | 年末年始の休暇(～1/3) | - |
| 14 | 月 | | ○ | 30 | 水 | | - |
| 15 | 火 | 期末保護者会① | ○ | 31 | 木 | 大晦日 | - |
| 16 | 水 | 期末保護者会② | ○ | | | | |

